

3rd Adaptive Stand-up Tennis West Japan Tournament

第3回障がい者立位テニス西日本大会

報告書

Report



Photo by JASTA



General Incorporated Foundation
JAPAN ADAPTIVE STAND-UP TENNIS ASSOCIATION

一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会

2023.7.5

第3回障がい者立位テニス西日本大会 実施概要

- **日 時** 実施日:2023年6月18日(日)
受付開始 8:30～、開会式 9:00～、試合開始 9:30～
- **場 所** コープこうべ協同学苑テニススクール
兵庫県三木市志染町青山 7-1-4
(屋外オムニコート 2面 No.A~B 使用)
- **主 催** 一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会 (JASTA)
関西支部 西日本大会実行委員会
- **協 賛** ヨネックス株式会社・株式会社キモニー
- **グレード** JASTA 1,000 point
- **大会委員長** 柴谷 健 (JASTA)
- **競技委員長** 中川勝就 (公益財団法人日本プロテニス協会)



- **参加資格** 身体障害者手帳を保有し、肢体に障がいがある方
(四肢のいづれかの切断、欠損、片麻痺、四肢麻痺、先天性の奇形)
- **カテゴリー** A1・A・B1
- **出場者数** A1 = 8名・A = 7名・B1 = 2名
- **参加費** 5,000円 (一般)・3,000円 (JASTA PLAYERS CLUB会員)
- **競技種目** シングルス
- **審判方法** セルフジャッジ
- **競技方法** カテゴリーA1・A = トーナメント方式 (コンソレーションマッチ有り)
JTA テニスルール・本戦全てノーアドバンテージ 6ゲーム先取
コンソレーションマッチはノーアドバンテージ4ゲーム先取 (決勝のみ6ゲーム先取)
カテゴリーB1 = 総当たり方式
規定のコートサイズ、オレンジボール使用、ノーアドバンテージ 6ゲーム先取
それ以外はJTA テニスルールに準じる
- **使用球** カテゴリーA1・A = ヨネックス ツアープラチナム
カテゴリーB1 = ヨネックス マッスルパワーボール30 (オレンジボール)
- **表彰** 各カテゴリー 優勝・準優勝
- **来場者数** 約10名

開催へのご支援お礼

この大会を大きな事故もなく大会を終えられました事を皆さまにご報告し、ご支援頂きました全ての皆様に心より感謝を申し上げます。

今大会では、2社から物品協賛を頂きました。協力を名乗り出てくださいました運営スタッフの皆様のご協力もあり、怪我をする関係者も出ず、お陰さまで安全で充実した大会が行えました。

会場がテニススクールのレンタルコートということもあり、会場コートに隣接しているインドアのレッスンコートから、多くのスクール生の方がずっと試合を見学されていました。隣から迫力ある打音が聞こえてくるので、気になって見てみたら、義足や片麻痺や片腕の方がプレイされていて驚いた。とても見応えがある。と感想を頂きました。

今大会では、初めて四国地方から選手が出場してくださいました。今後ますます西日本地域での選手数が増え、2面では足りないくらい、もっと多くの面数で大会を開催できるように盛り上げていきたいです。

新しく仲間になった選手たちと一緒に、この競技をパラリンピック種目入りやプロ化も目指せる夢のある競技に育てていけるよう、弊協会も、地道に活動を続け、国内での競技の普及発展に努めて参ります。今後も立位テニスにご期待ください。

第3回障がい者立位テニス西日本大会
大会委員長

柴谷 健 Ken SHIBATANI



今大会にご協力頂いた皆さま

心よりご協力に感謝申し上げます。

<会場関係>

蒲池大治郎さま（コープこうべ協同学苑テニススクール支配人）

会場予約、備品貸し出しなど、格別のご配慮を賜りありがとうございました。

<大会運営スタッフ>

大会本部

中川勝就さま（JASTA PARTNERS CLUB・JPTA プロコーチ）

坂倉陽子さま（JASTA PARTNERS CLUB）

受付・ボールパーソン

住吉哲也さま（JASTA PARTNERS CLUB）

神崎千鶴さま（出場選手ご家族）

会場アクセス

<コープこうべ共同学苑テニススクール>

● 電車

神戸電鉄粟生線「緑ヶ丘駅」下車→神姫バス「青山5丁目」下車→徒歩 15分

● 車

山陽三木自動車道 三木東インターより 5分（無料駐車場あり）

出場選手

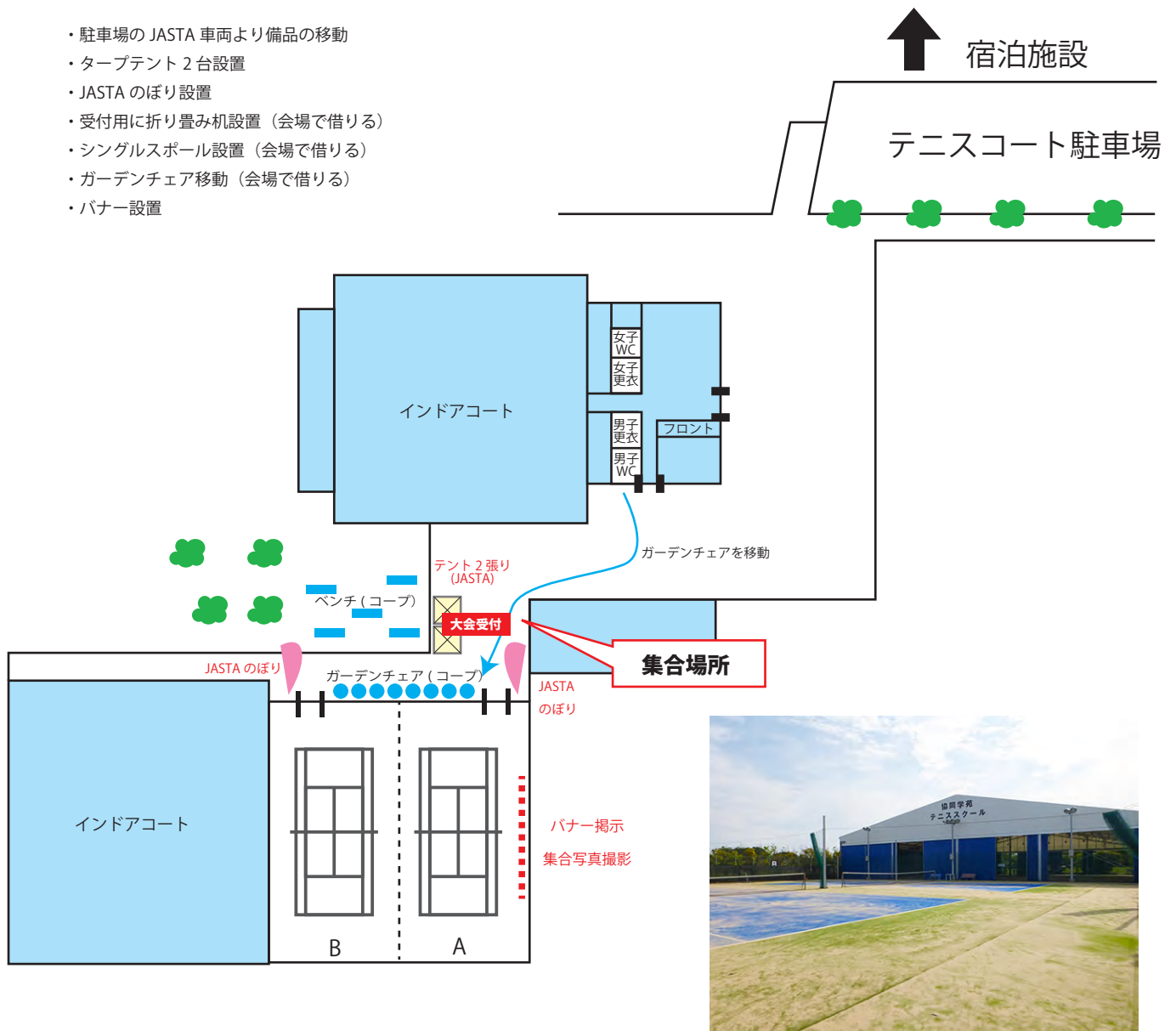
アウトドアコート前の大会受付前に 8:30 集合

受付時間：8:30~8:50

会場設営

8:00 にテニスコート駐車場にから荷物の移動と本部設営を出場選手にも協力頂いた。

- ・駐車場の JASTA 車両より備品の移動
- ・タープテント 2 台設置
- ・JASTA のぼり設置
- ・受付用に折り畳み机設置（会場で借りる）
- ・シングルスポール設置（会場で借りる）
- ・ガーデンチェア移動（会場で借りる）
- ・バナー設置



スケジュール

- 2023年4月上旬 ● 会場と日程調整
 - ・コープこうべ協同学苑テニススクールのレンタルコートと宿泊施設の空室状況を確認
- 2023年4月18日 ● 大会会場と日程を決定
 - ・予算書・大会要項検討開始
 - ・協賛依頼
- 2023年4月20日 ● 大会専用Webページ立ち上げ
 - ・大会要項リリース、出場申し込み開始
 - ・各SNSで大会告知
- 2023年5月5日 ● 大会キービジュアル完成
- 2023年5月16日 ● 協賛決定・イベント保険申し込み
 - ・ヨネックス株式会社、株式会社キモニーの2社様より商品協賛が決定
 - ・雨天時ミーティング用に研修室Cを予約
- 2023年5月20日 ● 大会出場申し込み締め切り
- 2022年5月下旬 ● 制作物発注
 - ・実行予算書作成、表彰用品発注
 - ・東日本大会ポイント会議、ドロー会議
- 2023年5月30日 ● 仮ドロー発表
 - ・運営用品購入
 - ・プログラム印刷入稿・当日配布資料・サイン作成
 - ・会場へレンタルコート1時間延長予約
- 2023年6月上旬 ● 協賛品受領
 - ・表彰用品受領
 - ・お弁当提供を決定
- 2023年6月14日 ● 当日の案内を出場選手と運営スタッフにメール送付
- 2023年6月17日 ● 大会本部、現地入り
 - ・会場へ挨拶、研修室Cの予約をキャンセル
 - ・暑さ対策の買い出し
- 2023年6月18日 ● 大会当日
- 2023年6月20日 ● 大会関係者へ大会終了報告メール
 - ・協賛会社へバナー返却
- 2023年7月5日 ● 大会報告書作成
 - ・報告書・収支報告書作成

ドロー・結果 Category A1

プレゼンター：柴谷健（西日本大会実行委員長）

Photo by JASTA



🏆 優勝 高野健一選手（千葉県）

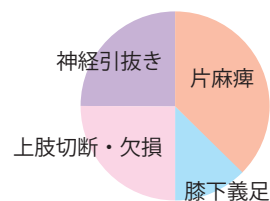
Photo by JASTA



🥈 準優勝 村山巧弥選手（神奈川県）

本戦：ノーアドバンテージ 6 ゲーム先取

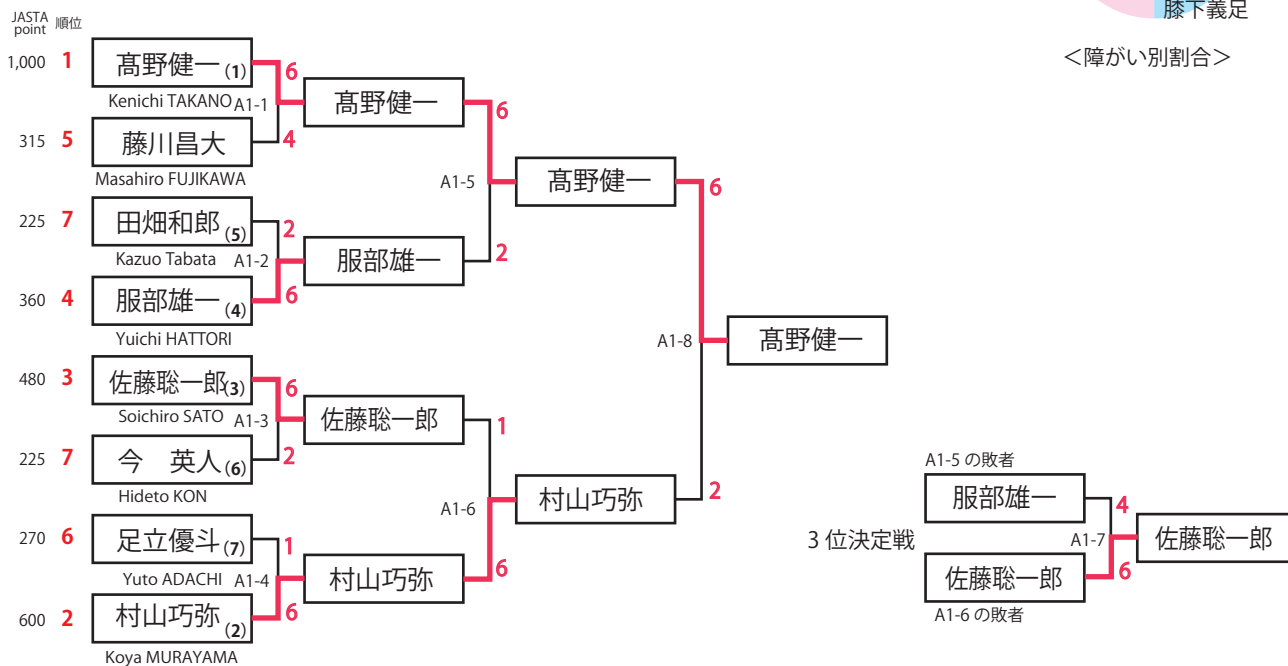
コンソレーションマッチ：ノーアドバンテージ 4 ゲーム先取（決勝のみ 6 ゲーム先取）



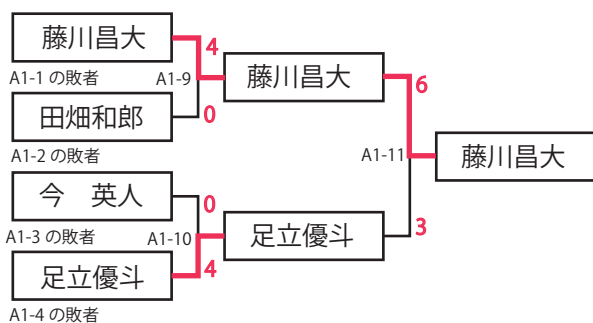
<障がい別割合>

Category A1 Main Draw

※名前の上に数字が記してあるのはシード順です
JASTA RANKING の順位をもとに決定しています



Category A1 Consolation Draw



ドロー・結果 Category A

プレゼンター：柴谷健（西日本大会実行委員長）

Photo by JASTA



優勝 波田野裕介選手（神奈川県）

Photo by JASTA



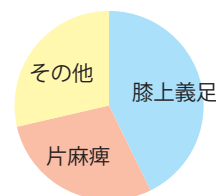
準優勝 岸 俊介選手（神奈川県）

本戦：ノードバンテージ 6 ゲーム先取

コンソレーションマッチ：ノードバンテージ 4 ゲーム先取（決勝のみ 6 ゲーム先取）

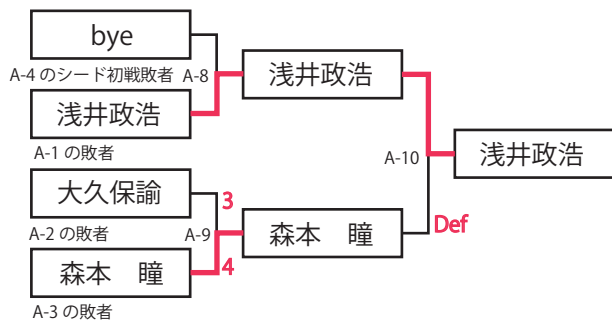
Category A Main Draw

※名前の後に数字が記してあるのはシード順です
JASTA RANKING の順位をもとに決定しています

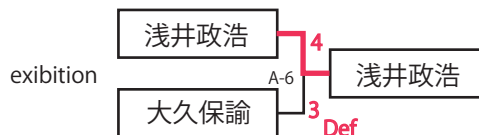


<障がい別割合>

Category A Consolation Draw



コンソレーション決勝がデホにて行われなかったため、エキシビションを開催・ノードバンテージ 6 ゲーム先取



ドロー・結果 Category A

プレゼンター：柴谷健（西日本大会実行委員長）

Photo by JASTA



優勝 佐藤 光選手（東京都）

Photo by JASTA

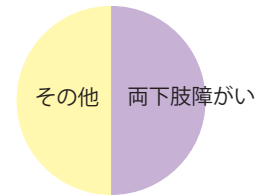
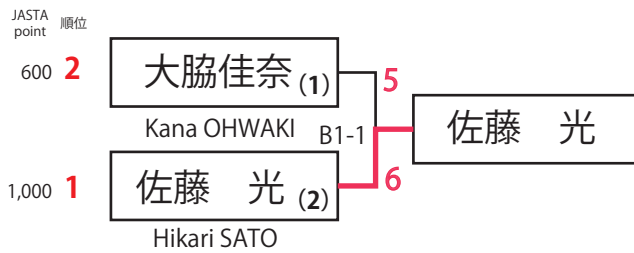


準優勝 大脇佳奈選手（愛知県）

本戦：ノーアドバンテージ6ゲーム先取

Category B1 Main Draw

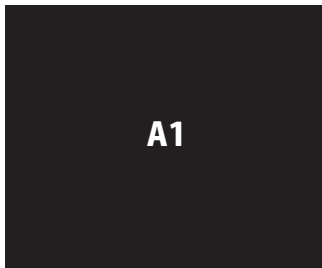
※名前の後に数字が記してあるのはシード順です
JASTA RANKING の順位をもとに決定しています



<障がい別割合>

Photo Gallery

Photo by JASTA



足立選手



今選手



佐藤選手



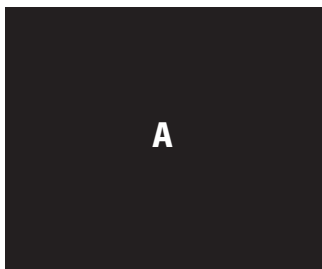
田畑選手 (初)



服部選手



藤川選手藤川 (初)



浅井選手



大久保選手



神崎選手



重森選手 (初)



森本選手 (初)

今大会には、JASTA 主催大会に初めて四国から出場された選手がいらっしゃいました。初めての顔合わせで、同じ障がいを持つ選手同士、空き時間にテニスだけでなく日常の工夫などの情報交換もでき、有意義な大会となりました。

(初) は JASTA 西日本大会 に初出場の選手



Photo Gallery

Photo by JASTA



受付・大会本部を設置



バナー掲出、Bコート作り



大会名と協賛2社のバナー



蒲池支配人（中央）にご挨拶

障がいの有無にかかわらず、誰にもストーリーがありますが、今大会でとりわけ際立ったエピソードを皆さまにご紹介します。

Side Story



Category A 決勝終了直後の岸選手（左）と波田野選手（右）

超えたい壁

2人は4年前に知人を通じて出会います。足を失って落ち込む波田野選手を岸選手は自分の姿を見せて大腿義足でもテニスができることを伝え、励まし続けます。大会で決勝戦を戦い続けるライバルになることを約束し、ずっと一緒に練習を続けてきました。これまで何度挑んでも、超えられなかった大きな壁。超えることなんてできないのではないか、そう思うこともあったそうです。今大会で、ついに波田野選手は岸選手を破って優勝します。試合終了と同時に溢れ出る涙。負けて悔しいのに嬉しい岸選手。本気だからこそ生まれるドラマです。



本部席：中川競技委員長（左）坂倉さん（右）
柴谷実行委員長（後左）と佐藤光選手（中央）

「できない」を「できる」に変えるのは自分

1年半前に杖をついて JASTA の練習会場に現れた佐藤光選手。ヘルニアの後遺症で下肢麻痺が残り、リハビリも限界と言われます。今後は自分で努力しなければと考え、SNS で立位テニスを見つけます。体験参加で初めてラケットを握り、一気にテニスに夢中になります。出会う仲間との交流を通じ、自分に合った装具情報も得て、気づけば小走りまでできるように。この夏、麻痺の軽減を狙った手術に挑戦する前の今の足で自分の全力を出し切りたいと臨んだ2度目の大会で、見事に優勝。するとお母様から優勝カップより大きな花束が会場に届きました。手術とリハビリを経てパワーアップして戻ってくるのを楽しみに待っています。対戦相手の大脇選手も大きな環境変化を乗り越えて出場してくれました。今後も活躍を応援します。

森本選手



藤川選手（左）
足立選手（右）



佐藤聡一郎選手

分かり合える仲間がいる

4年前にスポーツ中の事故で左腕が動かせなくなった森本選手。動かない体を受け入れるのが辛く、沈んだ毎日を過ごします。ある時、片手でのトスアップに悩み、立位テニスの練習会に参加すると、片手だけでそれぞれ違ったやり方を工夫している選手がいることを知ります。色々試して、案外できると解って、気持ちが前向きになりました。今大会では、障がいに近い選手が4名いました。徳島から初出場された藤川選手は、出生時の事故で最近まで全く動かせなかったけれど、ここ数年で何故か少しづつ動くようになったそうです。事故で一時期は眠ったままだった足立選手も麻痺のある側の手でトスアップができるようになりました。佐藤聡一郎選手も、冷えるのでサポーターは欠かせないけれど、痺れるのは年月が経って和らいできたそうです。このような会話がお互いを勇気づけてくれたことでしょう。

収入の部

項目	金額(円)	内容
参加費	51,000	5,000円/一般0名・3,000円/会員17名
特別協賛金	0	無し
広告協賛金	0	無し
協会負担金	174,550	収入より支出が上回る分を負担
収入合計	225,550	

支出の部

項目	金額(円)	内容
会場使用料	23,680	2面8時間(コープこうべ共同学苑テニススクール)
印刷費(※)	19,685	A4パンフレット150部、A4報告書150部
デザイン版下作成費	20,000	R-WORKS
会場装飾費	0	既存流用
配布・掲示資料制作費	5,000	要項・ドロー表・オーダーオブプレイ等
備品費	0	新規購入なし
Bコート作成備品費	1,575	50mm巾マスキングテープ
試合球	0	ヨネックス株式会社様より協賛
事務用品費	6,245	筆記具、名札、ファイル等
表彰用品費	21,780	優勝カップ3点、準優勝盾3点
参加賞費	0	ヨネックス株式会社様・株式会社キモニー様より協賛
送料・通信費(※)	2,640	発送費
衛生・救護用品費	0	新規購入なし
会議費	6,455	研修室キャンセル料、ドロー会議喫茶代
選手・スタッフ昼食費	13,254	お弁当+水
スタッフ謝金	9,000	3,000円/3名
旅費交通費	31,436	高速料金、ガソリン代
イベント保険費	1,000	22名(選手、スタッフ)想定
大会本部経費	32,100	競技委員長謝金、本部宿泊費
大会記録費	0	JASTA本部が兼務
企画・資料作成費	25,000	space design studio arc
雑費(※)	3,700	振込手数料、駐車料金
未精算分見込み	約3,000	送料・振り込み手数料など
支出合計	225,550	(※)7月5日現在未精算の大会経費有り

収支差額	収入合計 225,550円 - 支出合計 225,550円 = 0円
------	------------------------------------

※ 収入より支出が上回る分は協会負担金として補填いたします。

The 3rd Champions & Runners 第3回チャンピオンと準優勝者

Photo by JASTA

Category A1



Category A1 優勝 左手全指欠損の高野健一選手



Category A1 準優勝 左片麻痺の村山巧弥選手

Category A



Category A 優勝 左大腿切断の波田野裕介選手



Category A 準優勝 左大腿切断の岸俊介選手

Category B1



Category B1 優勝 下肢麻痺の佐藤光選手



Category B1 準優勝 下肢障がいの大脇佳奈選手